

# 令和2年度 第1回市政モニターアンケート

## 「市民協働によるまちづくり」について

趣 旨 近年、少子高齢化や価値観の変化、単身世帯の増加などの生活形態の変化により、社会の課題が多様化・増大化しています。これらの課題解決に、行政だけでは対応できないことが多くなっています。

この課題解決の手段の1つとして、行政と市民や企業が同じ目的のもと、それぞれの得意分野を生かして社会の課題解決を進める「市民協働」があります。

今後、市民協働によるまちづくりの推進が大切になります。

そこで、「市民協働」とそれに深く関わる、「市民活動」と「企業の社会貢献」の意識を伺うため、このアンケートを行います。

実施日 令和2年6月29日(月)～7月10日(金)

対象者 市政モニター50人(任期：R2.4.1～R3.3.31)

回答率 50人/50人(100%)

※質問の趣旨に沿わない回答については集計結果には反映していません。

### 市政モニターの内訳

1 男女別	
	人数(人)
男	22
女	28
合計	50

2 年代別	
	人数(人)
10代	1
20代	5
30代	12
40代	11
50代	7
60代	6
70代以上	8
合計	50

3 地域別	
	人数(人)
大宮中地区	6
大宮西地区	5
大宮東地区	6
富丘地区	9
富士根地区	11
北部地区	8
芝川地区	2
大富士地区	3
合計	50

4 職業別	
	人数(人)
会社員	15
自営業	3
専業主婦・主夫	9
パート・アルバイト	11
無職	9
学生	2
その他	1
合計	50

富士宮市 情報発信課 広聴広報係  
電話:0544-22-1119 FAX:0544-22-1206  
Eメール:koho@city.fujinomiya.lg.jp

## 市民活動について伺います。

※市民活動とは、市民が自発的に行う公益性のある活動で、営利を目的としない活動のことです。今回のアンケートでは、NPO法人・任意の市民活動団体・ボランティア団体・自治会等地域コミュニティ団体等が行う活動を想定しています。

### ●全員に伺います。

問1 あなたは市民活動に参加していますか。（当てはまるもの一つ）

選択項目	回答数
1 現在、活動に参加している	6
2 過去に参加したことがある	14
3 参加したことがない	30
合計	50

### ●問1で1又は2と回答した人に伺います。

問1-2 参加している（参加していた）市民活動の内容を教えてください。  
複数ある人は、できるだけ記述してください。

20 代女性	自治会の防災訓練
30 代男性	子供見守り隊
30 代女性	防災訓練
40 代男性	町内会の役員、町内清掃等、防災訓練
40 代女性	自治会の活動、母親学級、育児教室、公民館での家庭教育学級やイベント参加、親子水泳、体操教室、パソコン講習会、講演会、英会話教室、日本語ボランティア
40 代女性	子育てサロン、母力
50 代男性	県政モニター、英会話講座参加、自治会の主催するイベントに参加
50 代女性	子供会会長、町内会会計、婦人会会長
50 代女性	市政モニター、町内会長、区夏祭実行委員長
60 代男性	自治会(区)役員
60 代男性	子供会会長
60 代女性	食育ボランティア
60 代女性	市の一斉清掃
70 代男性	自主防災、河川清掃
70 代男性	自治会で行ってた草刈り
70 代男性	高齢者の体力推進
70 代男性	自治会活動、交通安全、観光ガイドボランティア
70 代女性	POSパトロール隊で15年間夜の市街パトロール。富士見小で1年生を安全に家まで送る活動を立ち上げ、現在も続いています。
80 代男性	居住地域の生活排水溝の定期清掃(総延長400メートルの排水溝を毎月、年間18回、約40年間続けている。市主催、花壇コンクール(団体部門、個人部門)に参加。オープンガーデングループで私邸の庭、原野開拓の花畑を一般公開。絵画グループで毎年、市民文化会館で開催。ヨガ教室(公民館)に参加。
80 代男性	富士山清掃 富士宮駅伝スタッフ 植樹祭 草刈り

●問1で1又は2と回答した人に伺います。

問1-3 市民活動に参加したきっかけは何ですか。（当てはまるものすべて）

選択項目		回答数
1	自治会、PTA、子供会等の呼びかけがあって	14
2	自分の自発的な意思で	5
3	家族や知人にすすめられて	3
4	ボランティア・市民活動団体の呼びかけ等により	5
5	県や市の主催する講座を通じて	2
6	新聞やテレビ、広報ふじのみやの報道で知って	3
7	市や交流センターの主催する講座を通じて	2
8	職場の上司や同僚等にすすめられて	1
9	ホームページで調べて	0
10	その他(自由記述)	1
70代女性	大阪池田小事件をきっかけに	

●問1で2又は3と回答した人に伺います。

問1-4 今後、市民活動に参加したいと思いますか。（当てはまるもの一つ）

選択項目		回答数
1	参加したいと思う	20
2	参加したいと思わない	5
3	わからない	19
合計		44

●問1-4で1と回答した人に伺います。

問1-5 市民活動に参加するなら、どのような活動に参加したいと思いますか。  
(当てはまるものすべて)

選択項目		回答数
1	保健、医療、福祉の増進 (健康や医療に関すること、社会的弱者を支援・サポートする活動)	10
2	社会教育の推進 (学校教育以外で行われる教育活動)	10
3	まちづくりの推進 (地域振興・活性化、暮らしやすい環境づくり等)	14
4	観光の振興 (来訪者へのガイド、観光関連イベント開催等)	10
5	農村、中山間地振興 (農業体験、就農支援活動等)	4
6	学術、文化、芸術、スポーツ振興 (これらの内容に、市民が親しめる活動等)	12
7	環境保全 (地域の美化、自然保護等)	6
8	災害救助活動 (災害地でのボランティア等)	5
9	地域安全活動 (自主防災、交通安全、防犯活動等)	4
10	人権擁護、平和推進 (外国人や子供、障がい者、女性等の人権の擁護を図る活動や核兵器廃絶等の平和推進活動)	7
11	国際協力 (外国との交流や協力)	5
12	男女共同参画社会形成 (女性の地位向上等)	0
13	子どもの健全育成 (育成支援、子ども会、子育て支援等)	10
14	経済活動活性化 (地域の経済活動、起業支援等)	3
15	その他(自由記述)	
60代男性	歩行困難の為テレワークのみ	

●問1-4で2と回答した人に伺います。

問1-6 参加したいと思わない理由はなんですか。

20代女性	時間の余裕がないため
30代男性	育児、仕事で多忙のため
40代男性	面倒くさいから
50代女性	体調が悪いため。
50代男性	現代においては有償のボランティアがあっても良いと考えています。一度参加すると、次、また次にと断れなくなって、心苦しい思いをすることになる。制約、制限、強制がついて回りそうで私は嫌いです。

●全員に伺います。

問2 市民活動に、どのような印象がありますか。  
(当てはまるものを3つ)

選択項目		回答数
1	多くの人と交流ができる	28
2	自発的・自主的な活動である	16
3	人や社会のために役立つ	28
4	時間に余裕のある人が行っている	15
5	無償で行う奉仕	18
6	人間性を豊かにすることができる	10
7	自分を成長させる	11
8	気軽にできる	2
9	自分の経験や知識技能を活かすことのできる	10
10	自己犠牲を伴う活動	5
11	経験や知識が必要である	5
12	充実感や満足感を得られる	10
13	使命感を伴う	7
14	その他(自由記述)	
40代女性	子供が経験できる	
50代男性	自己満足ではないでしょうか。	

●全員に伺います。

問3 市民活動と行政との関係のあり方についてどのようにお考えですか  
(当てはまるもの一つ)

選択項目		回答数
1	行政は、市民活動に積極的に関わるべきである	10
2	行政は、市民活動の自主性を尊重しながら、関わるべきである	32
3	市民活動は、自主的かつ自立的に行う活動であり、行政は関わるべきではない	1
4	わからない	7
合計		50

●全員に伺います。

問4 富士宮市で市民活動が盛んになるためには、どのようなことが必要だと思いますか（当てはまるもの3つまで）  
また、その理由を教えてください。

選択項目	回答数
1 市民活動に対して関心を持てる情報発信	37
2 市民が参加しやすい仕組みづくり	37
3 若い世代のボランティア活動等社会参加意識の醸成	14
4 活動者や団体への補助金等の経済的支援	20
5 団体が活動できる施設の整備・確保	11
6 活動に関する相談窓口の充実	8
7 活動に必要な知識をもった人材の育成	13
8 市民活動団体同士や他の団体が交流・連携できる場の創出	6
9 市民活動は自主的な活動なので、何もなくてよい	3
10 その他(自由記述)	

【理由】

10代女性	わたしが市民活動に参加していないため、参加しやすい心がけができると思ったため。
20代女性	参加しやすい環境があれば、若い世代から参加する方が増え、市民活動が盛んになると思う。
20代女性	どのような市民活動があるのか、正直よくわかっていない。生活の中で活動内容を知る機会があれば、参加したい活動が見つかるかもしれない。
30代男性	団体の活動資金はみなさまからの寄附です。コロナの影響で今年はかなり厳しいところもあるそうです。寄附が少なければ活動もできなくなってしまうのはもちろんのことですが、必要な知識をもった人材育成もできなくなってしまう。寄附を集めるためには情報発信が不可欠だと思います。ですので、1,4,7となります。
30代女性	実際にどのような市民活動が行われているかを知ることによって自己に適した活動が可能になるため。広報富士宮は知っているのですが、情報を得る方法は他にもあるのでしょうか。活動資金はやはりあった方が活動もスムーズに進むと考えられるため。
30代女性	自分自身が活動した経験がないので、どのような活動なのか分かりやすい情報がすぐ手に入るような仕組みがあるといいと思ったので。
30代女性	市民活動とは、具体的にどういうものがあるのかわからない。情報をどこで得ればよいのかも知らないの、わかりやすく広めてほしい。スキマ時間に気軽に参加できるものがあると嬉しい。
30代女性	自分自身が『市民活動』と聞いて、具体的な内容は全く思い浮かばない。同じように思っていて、何かをしたいと思っても、何をしたらよいかわからない人もいると思うから。

30代女性	立派な活動をしていても理解されないのはかわいそうです。情報発信は大事だと思います。
30代女性	経済的な支援がなければ進めにくい。参加していない方の意見を聞きとり、その上での仕組みづくりが必要だと思います。
30代女性	日本には、ボランティアや奉仕活動の精神が根付いていない。市民活動の意義を、義務教育の年代から根付かせるために情報発信をしては、どうか？また同時に、興味を持った際、気軽に参加することができるお試しができると良い。
40代男性	活動を広めるための情報発信と知識をお持ちの方や参加を希望する方が増える可能性があると思うから。
40代男性	自治会の集約
40代女性	私自身「市民活動」と聞いても思いつかないし、参加の方法も興味がないと聞き流してしまったりします。土台(活動団体)をしっかりつくって支援することで、「聞いたことある」と興味を持つ人が増えるのではないかなと思います。
40代女性	まったく分からないので、何と言ったら言いか、でも、もう少し、どんな活動かをいろいろな所にチラシみたくポストに入れたり、スーパーにポスターなど目につくところに。
40代女性	やりたいなと思っても遠慮している人もいると聞いたことがある。
40代女性	私が主に参加している市民活動は自分のための活動で、格安でいろんなことが体験できる市民講座はとてもお得だと思っています。なので、たくさん企画していただき、広く発信していただけたらとてもありがたいです。ただ、ボランティア等はあまり参加しません。市民活動もいわば義務的な自治活動、自己啓発的な活動、慈善的なボランティアと様々あり、参加する意思が違う気がするので、もう少し各々考えていく方がいいかと思っています。
40代女性	実際にどのような市民活動が行われているのか、よく分からないので、まずは積極的に発信することが大切。
50代男性	富士宮市民は、他市町村、他県に住んだことのある人から見ると、非常に排他的、よそ者意識の強い街であると感じます。また実際そうなのです。ですから盛んになるにも限界があると考えます。
50代男性	行政の役割は環境整備だと思います。
50代男性	市民活動に関心のない層が多いのでその情報にアクセスする際の工夫を凝らしてほしい。また、参加すると特典があるようなマイレージサービスのような仕組みを創設するのが良い。
50代男性	私自身が市民活動たるものを存じ上げず、どのような内容、種類があるのかをもっと、配信した方が良いと感じました。
50代女性	無関心の方が多く、知らない方もいます。まずは若い方に、情報の共有、自主的に参加して貰えるよう、補助金を多めに確保した方が良いです。
50代女性	自分が市民活動に参加したことがないので市民活動自体がよくわからない。
60代男性	一般的に市民活動について具体的に認識している市民は少ないと思う。したがって、眠った人材に対しての啓蒙がされていないと思う。全てにおいて、リーダーの存在は必要なので、その領域の知識を持った人材は必要だと思う。
60代男性	市役所職員のITと民間企業の常識との乖離

70 代男性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存の活動中心ではなく、新たにスタートし誰でもが参加しやすいことが必要。既存の組織でベテランがグループで存在すると新人は参加しにくい。</li> <li>・多くの団体の交流で、現活動のさらなる活性化アイデアが得られるのではないか。また、新たな方向も生まれる可能性があると思う。</li> </ul>
70 代男性	広く広報などで知らせることができると思ったから
70 代女性	インストラクターの養成がやや不足気味な感じがします。
70 代女性	教職にあった人、専門知識を持った人等を活用する方法はどうでしょう。
80 代男性	多くの市民が理解し参加できるように
80 代男性	活動はあくまで参加者本人が心地良い生活環境を作り出すものであり、行政はそれをサポートするものだと考えている。



## 企業の社会貢献活動について伺います。

●全員に伺います。

問5 企業が社会貢献活動を行うことに期待しますか（当てはまるもの一つ）

選択項目	回答数
1 期待する	25
2 少し期待する	16
3 どちらともいえない	7
4 あまり期待しない	1
5 期待しない	1
合計	50

●問5で1又は2と回答した人に伺います。

問5-2 どのようなことに期待しますか（当てはまるものすべて）

選択項目	回答数
1 寄付金、助成金等資金面での支援	27
2 企業所有施設(会議室やスポーツ施設、倉庫等)の場所の提供	27
3 社員を活動に参加させる等人的協力	15
4 技術、ノウハウの提供	25
5 その他(自由記述)	0

●問5で4又は5と回答した人に伺います。

問5-3 期待しない理由はなんですか。

40 代男性	期待しても無駄だから
50 代男性	昨今、企業の社会的、地域的役割が言われていますが、存続＝利益の追求です。何でもかんでも期待することは無理があり、また浅ましい姿であると考えます。ただ程高いものはないのです。

## 市民協働について伺います。

※市民協働とは、行政と市民や市民活動団体、企業がそれぞれの特性を活かし、能力、労力、資源、知恵などを出し合い、対等な立場で地域の課題を解決するために共に活動することです。「自分たちの力で富士宮市をいいまちにしよう」という市民の主体性がまちづくりに発揮されるものです。

### ●全員に伺います。

問6 「市民協働」という言葉やその内容を知っていましたか  
(当てはまるもの一つ)

選択項目	回答数
1 内容まで知っていた	5
2 言葉は知っていたが、内容まで知らなかった	18
3 知らなかった	27
合計	50

### ●全員に伺います。

問7 まちづくりを市民協働で進めることについて、どのようにお考えですか。  
(当てはまるもの一つ)

選択項目	回答数
1 望ましい	25
2 行政主導で進めることが望ましい	8
3 わからない	17
4 必要ない	0
5 その他(自由記述)	0
合計	50

●問7で1と回答した人に伺います。

問7-2 市民協働で取り組んだほうが良いと思う活動はどれですか。  
(当てはまるものすべて)

	選択項目	回答数
1	福祉に関すること (児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、地域福祉等)	16
2	健康づくりに関すること (健康づくり、保健・医療、予防等)	15
3	文化や歴史に関すること (生涯学習、スポーツ振興、文化・芸術、伝統、祭り等)	15
4	教育や子育てに関すること (地域における教育、子育て支援、相談等)	16
5	人権や平和に関すること (差別の解消、男女共同参画等)	8
6	地球環境や生活環境に関すること (ゴミ、緑化、自然環境、公害防止等)	17
7	暮らしの安全・安心に関すること (防災、防犯、子供の安全、交通安全等)	18
8	地域経済に関すること (産業振興、観光、消費生活、働く場の確保等)	15
9	都市の開発や整備に関すること (駅周辺整備、公園、道路、バス、鉄道等)	16
10	地域活動や交流に関すること (コミュニティ活動、ボランティア、NPO活動、多文化共生等)	12
11	その他(自由記述)	

●問7で1と回答した人に伺います。

問7-3 問7-2の理由又は感じていること等があれば教えてください。

20代女性	新型コロナウイルスで富士宮にも大きなダメージがあると思うので、これから多くのことを盛んにして、いい町にしていってほしい。
30代女性	行政だけでは補えない知識や技術力があり、その部分を団体や企業の方々に任せる必要があると感じる。
30代男性	それぞれの分野で持っている情報がお互い違うと思います。特に8、9、10の分野では、行政は「データ」を市民・企業は「技術」を持っていると思うので、市民協働によって「質」の高い仕事、活動ができるのではないかと思います。
40代女性	上記のどれをと選べないほどどれも必要なことだと思うのですが、もし市民協働をテーマに掲げるなら、富士宮市としての一体感がもてるようになればと思います。 たとえば他市の人に富士宮の街ってこんなことができるんだと、誰もが自慢できるような。
40代女性	市民協働ではなく、個々であったり、一方的であったりするのでは。
40代男性	市民というのは常に個人で動いては何も変化はない。やはり、市、企業の協力等がないと生活もおもしろくないし、変化を感じられないから。
50代男性	街づくりを更に積極的に推し進めた方がよいと思います。
50代男性	地域の魅力の発信や発見は市民が良く知っているのでも市民協働で取り組むべき課題のテーマとして適しているように思われる。

60代女性	健康づくりが大事と思う。特定健診を全市民が受診するように市と企業(スーパー、イオン等)の場所を使わせてもらい、受診の機会を多くしてほしい。
60代男性	地域に関することは、地域住民と行政とで物事を進めるべき。また、地域が進めることも、行政が後ろでバックアップして欲しい。
60代男性	周辺市町村と比較し、富士宮が遅れている。
70代男性	文化、環境、地域安全等で、地域への基本的な愛着が持てるのではないかな。
70代男性	地域防災力の向上に市民協働作業を植え付けていければと望んでいます。
70代男性	コロナや自然災害、震災が起きているので。
80代男性	企業も人も地域社会の一員であり、住んでよし、他地域から住みたいと思われる地域風土作りであると思う。

●問7で4と回答した人に伺います。

問7-4 必要ないと考える理由はなんですか。

●全員に伺います。

問8 市民協働を進めるために、行政に必要だと思う取組はどのようなことだと思いますか。(当てはまるものすべて)  
また、その理由を教えてください。

選択項目		回答数
1	市政の情報発信と市民との情報交換をする	36
2	行政の意識改革・人材育成	13
3	市民が協働について学べる機会を設ける	25
4	市民と行政との交流や対話ができる機会を設ける	28
5	まちづくりの活動に使える補助金や助成金を設ける	19
6	市民協働の成果が、行政の施策やまちづくりに反映される仕組みをつくる	21
7	相談のできる窓口や専門機関を設ける	12
8	市民活動団体や企業と行政のマッチング支援を行う仕組みをつくる	14
9	市民協働のルール作り	16
10	その他(自由記述)	
40代男性	わからない。	
50代女性	わからない。	

【理由】

10代女性	市民協働をすすめるために行政が積極的に行動する必要があるため。
20代女性	市民と行政と関係性も良くなり、市民協働を進めやすくなると思う。
20代女性	市民の様々な視点から見えてくる活動もあると思うので、発信しやすい仕組みがあればよいと思う。

30 代男性	お互いに得意とするものが違うので、片方だけで進めようとする、実は必要なかったり、もっとこうの方がよかったのでは？というような事になる。そのためには、しっかりと情報交換をし、それを反映していく必要があると思います。また、市民協働において「ルール」づくりも必要と思われる。(必要以上の関係の構築の禁止など)
30 代男性	「市民協働」という言葉自体知らなかった。市民協働についてもっと知りたい、情報が欲しいと思ったから。
30 代女性	いろんな人がいて、生活スタイル、色々考え方も違うなかでも、この富士宮市をよくしようとするのは同じだと思います。それが自分達の暮らしをよくしていくと思うからです。
30 代女性	まず、交流する場が、必須ではないかと思う。
30 代女性	行政と市民との交流が必須だと思ったから。
30 代女性	知らない市民も多いと思うので、まずは学べる場が必要と思う。
30 代女性	新聞や広報誌には一通り目を通してはいるが、『市民協働』という言葉がびんときていない。まずは言葉自体の知名度を広げないと難しいと思う。
40 代男性	市民活動されている方の活動について、広報紙などで知る機会があって良いと思います。
40 代男性	市民が動くためには市民の積極性、行政からの資金、ルール、公共の場は必要だと思う。
40 代男性	税金で運営している行政がリーダーシップをとってやるしかない。まずは、行政の知識、経験の向上が必須。市民協働が成功している市町村をモデルに職員の人材交流、経験を積ませてから行う。(国外も参考に)
40 代女性	広報などでよく「会議の報告」や「情報」など記載されていますが、あまり実感したことがないので、身近にかんじられるような成果や仕組みがあると進めやすいのではと思います。
40 代女性	市民の考えを聞く。
40 代女性	まずは発信、周知、そののち協力、協働ではないかと。
40 代女性	まずは知ってもらうところから。
50 代男性	こちら先と同じく、存じ上げぬ制度で、内容がよくわかりません。ですから、説明があれば良いと感じました。
50 代男性	市民協働と言っても抽象的であり、具体化・手段のイメージがわからないため。
50 代男性	市民と行政の交流の機会がまだまだ少ないように思われるので。
50 代男性	役所、行政は縦割りです。そこが改善されないとせつかくの名案、計画があったとしても話が進まなくなります。
50 代女性	まずは、認知されることが大切に思えます。若い方が率先できる環境が求められます。
50 代女性	多分、まだ認知度が低いと思われるので、情報を発信する事からかと思えます。
60 代女性	5を書かなかったのは、市民税増につながるのは困ると思ったからです。
60 代男性	全て必要と思う。
60 代男性	民間企業の取り組みはグローバル基準で進んでいる。

70 代男性	福祉、都市開発と言った行政としての基本的な取り組み、人権や平和と言った思想的な問題は、まず行政、議会等の提案・行動があってから、その方向に賛成、意見を持つ市民参加の順が望ましい。 これらの問題を、最初から行政と市民でスタートするのでは提案、実施の方向性で異なる考えの議論が多くなり、目的を見失うかも。
70 代男性	援助資金ありが基点ではないと思うので、自分たちの役立てをスキルアップしなければならないと考えています。
70 代男性	協働するにはルールが必要だと思うので。
70 代男性	行政の担当者は現地を良く見て、生きた行政につなげていただきたい。 本当に自然に優しいとはどういうことか、実践している小企業に大企業の人々が勉強に派遣されていたり、ヨーロッパでは小都市の在り方を学ぶために地方行政機関から派遣されている人に遭遇した経験もある。

●全員に伺います。

問9 市民協働を進めるために、市民が取り組んだほうが良いと思うことを教えてください。（当てはまるものすべて）  
また、その理由を教えてください。

選択項目		回答数
1	社会や市政への関心を高める	36
2	地域課題の解決に参画する	23
3	市民活動へ積極的に参加・参画する	18
4	市の政策決定や計画に、意見やアイデアを提案する	24
5	市民活動団体は、その活動が広く理解・信頼を得られるよう、情報の発信・公開をする	22
6	課題に関係する人や組織と対話し協力する	16
7	その他(自由記述)	
40 代男性	わからない。	

【理由】

10 代女性	市民協働について知らない人がたくさんいるため、どんなものかを知ってもらうために市民から取り組む必要があるものがあるため。
20 代女性	市民活動への参加により、市民の課題解決につながる。
20 代女性	市民に発信する事で、初めて関心を持ってもらえることがあると思うため。
30 代女性	社会や市政に興味を持ち、持論を持つことは市民の義務だと思っている。 理想論ではあるけれど、老若男女問わず市の政策や改革に対して要望を出せる環境が理想的だと思うが、多様な声が集まれば、実現可能なことと不可能なことの振り分けや、優先順位付けが難しくなると思う。
30 代女性	同じ市内でも地域によって問題点は違うと思います、この中で利害なく考えて、今やるべきことをやってもらいたいと思います。
30 代女性	地域への思いが薄れてきていると感じるから。
30 代男性	まずは、市民に情報発信をしっかりと行っていただき、それに市民が関心を持って参加する。 関心を持たせるためには、成功事例(サクセスストーリー)を作り、自分たちの意見が反映されたんだと「意識付け」することが大事だと思います。
30 代男性	行政だけでなく、市民からも意見、情報を伝えていく必要があると思うから。

40 代女性	現状コロナの影響で集まったの活動はなかなか難しいとは思いますが、まずは市民の方々に興味を持ってもらい、関心を高めてから活動に参加できる過程を作れば良いと思います。
40 代女性	知らないことが多いので、欲しい情報を得られる機会を持てるのがよいと思います。
40 代女性	行政がどんなに発信しても、市民が関心を持たなければ一歩通行だと思うので。
40 代女性	発想があるから
40 代男性	実際に活動されている内容について、同じ市民として知ることが出来ることは必要だと思います。
40 代男性	対話・コミュニケーションの場に参加する。
40 代男性	市民一人一人の積極性も見出すことが一番重要である。
50 代女性	情報を多く発信して「市民協働」とは何かを伝える事を始める。
50 代女性	無関心や関わりたくない方が沢山います。意識の改革をしないと先が見えてきません。
50 代男性	まず、それらに関心を持ってもらうことが大切です。その上で「あなたの意見が反映されます」となれば、参加も増えるかと。
50 代男性	社会や市政に関心のない市民も多いのでそういう層にいかに関心を持ってもらうかが重要なので市政について関心を持つ機会を増やすことが大事である。自治会ごとに市議会の傍聴など積極的に定期的に行うことも必要である。
50 代男性	何事もコミュニケーションが必要です。
50 代男性	強制、強要、しつこい勧誘はやめてほしい。性格的に断れない。全員がしなくてよい。
60 代女性	すべて大事だと思いますが、現実、実際どのようにするのか難しくわかりません。
60 代男性	まずは、多くの市民に市民協働について知らせることが重要だと思います。
60 代男性	民間企業の取り組みはグローバル基準で進んでいる。
70 代男性	まずは意識が大切だと思うので。
70 代女性	役所の人々の意識改革が必要だと思います。スロトレの活動にしても「丸投げ」の感が強く、高齢者には荷が重いです。
70 代男性	リーダー的人材資源を掘り起こして育成していくのも1つの方法かと思います。
70 代男性	スタート後、信頼性を得て、多くの市民からの参加、アイデア発信には、協同の情報公開、見える化が必須であろう。
80 代男性	一般的に向上しようとする認識が低調である。行政との関りは面倒であり、手が出しにくい認識があるようです。

●全員に伺います。

問10 市民活動や市民協働に関して、アンケート項目に関係なく、意見や思いなどがあれば教えてください。

20 代女性	コロナウイルスの収束後の市民活動、協働が活発になって、市民の手助けになるといいなと思います。
20 代女性	子供が生まれてから、市の子育て支援を知り、利用させてもらうことが増えました。私自身、支援を通じて救われたことがたくさんありました。今後、ママパパになる方たちのためにも、末永く活動し続けてくれるといいと思います。
20 代女性	市民協働についてまだわからない事が多いので、情報を発信して欲しい。
30 代男性	市政モニターに応募したのは、市政に関心があり、自分の思いや考えを少しでも多くの人に知ってもらいたいと思ったからです。モニターに選ばれたからには、市民の代表として1年間やっていきたいと思っています。
30 代女性	私は結婚を機に富士宮市に越してきた主婦です。育ちは大阪市街地の都会だったため、不便を感じたことも少なくないけれど、富士宮市に愛着を持って暮らしています。これまで他人事だと思って読み流していた広報誌の市民活動の募集等を、今後は興味を持って目を通してみようと思います。
40 代男性	人口減少、少子高齢化、生産年齢人口の減少など、日本全体が抱える課題に、1行政としてスピード感を持った対応、対策が急務。
40 代男性	どんな小さな問題でも市民から気軽に行政に言える方法があるとよいと思う。あるかもしれないが、目安箱的なものは必要であるのかも。
40 代女性	富士宮には素晴らしい活動があると思いますが、それに関わる機会や関わり方を知らないという方々も多々いるかと思います。まずは、興味や関心をもつことからですが、そういう活動にすぐにふれられるチャンスがあればいいのかなと思いました。行政と市民と企業の関わりに関してはそれからさぐっていくことではと思いました。
40 代女性	専識者の方が市民代表として多いのでしょうか、身近な専業主婦の方が意外と富士宮市に詳しくて勉強になることが多いです。様々な年齢、業種の方と協力し合い、住みやすく、できれば子育てに良い環境づくりができていければいいなと思います。
40 代女性	ひとり親なので、休みの日はゆっくりと思いますが、コミュニティに参加すれば、いろんな人と出会うことがと思いますが、そんな余裕がないです。
50 代男性	市民活動や市民協働に関してどうすればもう少し市民に関心を持ってもらえるかについてと、市の行く末(10年後のビジョン)やコロナ対策など市長と意見交換できる機会を設けてほしいです。
50 代男性	コンパクトシティを目指すべき。白糸地区等周辺部への投資は極力すべきではないと思います。
50 代男性	歩行者専用信号(交差点)が市内に二箇所あります。市民には浸透してきましたが、他県の方はなかなか理解しにくいかもしれません。歩道をクロスに敷くことでドライバに分かりやすくしてみたいかでしょうか。個人的にはこのような交差点が増えることを期待しております。
50 代女性	市政、企業、市民の輪がうまく繋がれば良いものができると思います。
50 代女性	無償で人は動いてくれません。お礼金とか参加者に一封みたいな、市民がプラスを感じる方向でないと、難しい感じが致しました。



60 代男性	個人的には切迫する大地震、富士山噴火対策が急務と思います。須藤市長が、富士山ハザードマップ改訂について、「あれは仮想である」発言に全く危機意識が欠如していると思いました。
60 代男性	民間企業の取り組みはグローバル基準で進んでいる。
70 代男性	無関心派が多い昨今、例えば区長などの資質向上のための講座などを一考してもいいのではないのでしょうか
70 代女性	近所に高齢者の問題が多く、痴呆、老々介護、一人暮らし等、民生委員が窓口では無理があります。地域包括支援センターがもっと動きやすく出来ないのでしょうか。切実な問題です。
80 代男性	今日までの発展の流れは、大規模集中、グローバル化と言った認識が主流であったが、これからはマイクロ分散に注目が集まると思う。将に富士宮は地勢から見ても高い優位性がある。 富士宮に来たら何だか心地良いと感じさせる街づくりを期待します。